

令和5年 厚岸町二十歳のつどい

1月5日、釧路管内のトップを切って『厚岸町二十歳のつどい』が真籠小学校体育館で行われました。

今年の二十歳のつどいの対象者は、

2002(平成14)年4月2日から2003(平成15)年4月1日生まれの町内在住者や出身者105人。63人が出席し、20歳の節目を祝いました。開会セレモニーとして、厚岸かぐら同好会の皆さんによる町の無形文化財『厚岸かぐら』が披露され、式典では、三浦和馬さんが町民憲章を朗読。

森脇実行委員長からは、「ふるさと厚岸を愛する心を忘れずに、それぞれの場所で輝かれますように」とお祝いの言葉が贈られました。

その後、加賀谷竜希さんと毛利優希乃さんが誓いのことばを、平原愛奈さんが交通安全宣言を読み上げました。

式典参加者には『地元ミニ給食(森高牛乳とマエダのねじりパン)』が配られ懐かしむ声も。

二十歳のつどい終了後は、会場入り口の看板を背に、久しぶりに再会した友人と記念撮影をするなど、楽しい時間を過ごしていました。

令和4年4月1日より成年年齢が18歳に変更となりましたが、厚岸町では式典の名称を『二十歳のつどい』に改め、これまでどおり20歳になる人を対象とします。



二十歳を迎えた
皆さんに聞く
将来の夢や抱負



中川 咲那 さん



藤本 愛奈 さん



清野 太陽 さん



佐々木 さくら さん



毛利 優希乃 さん



加賀谷 竜希 さん



平原 愛奈 さん



三浦 和馬 さん

